

大好評！「マンガでわかる！」シリーズの算数編が登場

『マンガでわかる！10才までに遊んできたえる 算数脳パズル 250』

高濱正伸 著（永岡書店）

～ 考えることが好きになる！数理的思考力の土台となる力がつく！～

この度、株式会社こうゆう（本社：さいたま市浦和区）の代表、高濱 正伸が監修した『マンガでわかる！10才までに遊んできたえる 算数脳パズル 250』が永岡書店より出版されました。

大好評の『マンガでわかる！10才までに覚えたい言葉 1000』（2016年6月発売）に続き、待望のシリーズ第2弾、算数編が登場しました。

家族で一緒に楽しむ1冊に

大人にとっても手応えがある問題ばかり。低学年のときはお子様と一緒に、高学年になったら刺激しあいながら一緒に考えることを楽しめるパズル本です。



『マンガでわかる！10才までに遊んできたえる 算数脳パズル 250』高濱正伸 著（永岡書店）

購入はこちら Amazon▶<http://amzn.asia/gUe3qM3>

楽天▶<http://books.rakuten.co.jp/rb/14979665/>

単行本: 400 ページ

ISBN-10: 4522435096

ISBN-13: 978-4522435090

発売日: 2017/6/15

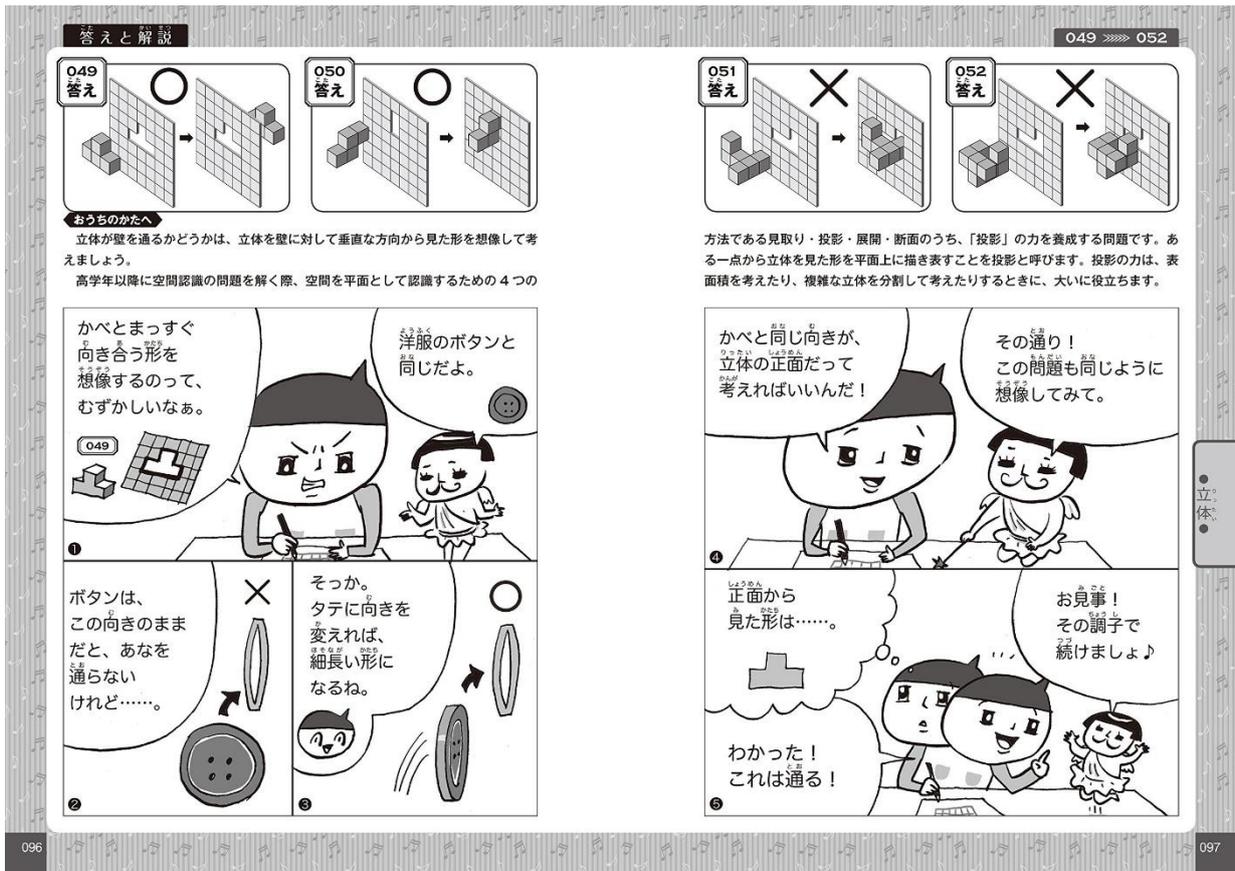
パズルが大好きになれば、算数脳も鍛えられる！

これからの時代を生きていくために必要な力は、単純な計算ドリルでは身につけません。思考のセンスを磨き、こらからの社会で求められる「課題を設定し、論理的に考える力」、「失敗を教訓として生かす力」を身につけることが重要です。

10歳までに育てたい基礎能力を伸ばすために大切なのは、数理的なセンスを育てる質のいい問題を、心の底から楽しみながら解くこと。そして、考え抜いたすえに「あ、わかった！」というひらめきを得ること、その瞬間のなんともいえない喜びを感じることです。この体験が、その後一生にわたってたくましい思考力を支えていく、密度の濃い原体験となるのです。さらに言えば、能力そのものがいちばん伸びるのは「生活と遊びのなか」です。五感を生き生きと使う遊びに夢中になることは思考力をたくましく育てます。数理的思考力の土台となる力を磨くために最適な“遊びだからこそ楽しい”算数の問題を揃えました。



遊びだからこそ生まれる「没頭力」～ 4つのおすすめポイント～



① 4問で1セットの構成 —5段階の難易度—

問題のポイントを見抜けば見えてくる！自分の力で「気づく」から、ステップを踏んで難易度が高い問題にも無理なくチャレンジできます。

② マンガで確認！

マンガだからわかりやすい！
マンガの内容はズッコケのことも。集中→理解と笑い→集中→理解と笑いでテンポよく学べます。

③ 保護者解説も充実

解説ページ内の「おうちのかたへ」では、どのような力を伸ばす問題なのかを丁寧に解説。巻末のチェックリストとあわせて活用すれば、お子さまの伸ばす分野も見えてきます。

④ 経験値アップ！

問題に挑戦→解説→マンガのくり返し。4問できたら「達成シール」で達成感も感じられます。生活のなかで遊びながら取り入れられるトレーニング方法も満載！

■ 株式会社こうゆう ■

代 表：高濱 正伸
所 在 地：埼玉県さいたま市浦和区常盤 9-19-10
設 立：1993年2月2日
事業内容：学習塾「花まる学習会」「School FC」の運営等
H P：http://www.hanamarugroup.jp

■ お問い合わせ ■

株式会社こうゆう 花まる学習会 広報部
担当：くじなつき 久慈 菜津紀
TEL：070-6670-7863 / Mail：hanamaru@hanamarugroup.jp

2017年8月12日発売！

シリーズ第3弾！

『マンガでわかる！
10才までに覚えたい
言葉1000 [レベルアップ編]』